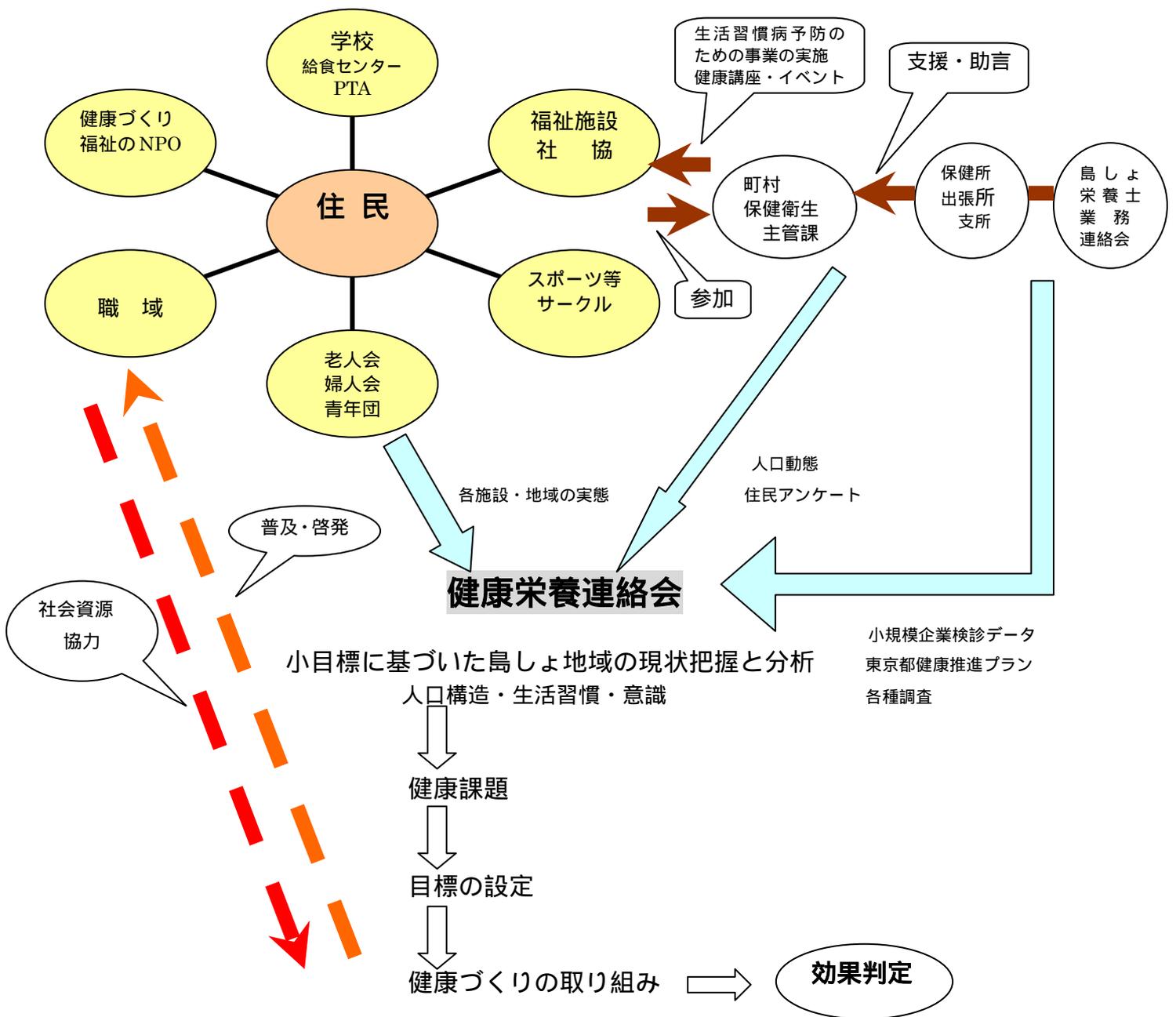


食を通じた島しょ地域の健康づくり

島しょ保健所

実施年度	開始 平成14年度、 終了(予定)平成18年度								
背景	平成9年度に中・高校生、10年度に保育園児、11年度に高齢者、12年度に成人期、13年度に学童・青年期を対象に健康栄養調査を行った結果、島しょ地区における各世代の固有および共通の様々な生活習慣の問題点が明らかになった。 健康づくり事業は、本来町村が実施主体であるが、島しょ地区においては、町村のマンパワーは十分とは言えない状況である。保健所は町村に対し、調査結果に基づく情報提供を行い、町村を支援して地域全体の健康づくりに貢献する役割がある。								
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 世代別健康栄養調査(以下、調査)から明らかになった島しょ地域の特質を踏まえて、生涯を通じた健康づくりのため、各世代の固有および共通の重点目標を定める。 2 目標達成のため、事業の実施主体である町村と問題点を共有し、対策を共同で検討し、地域の健康づくりシステムと関係機関のネットワークの構築を図る。 3 健康日本21地方計画の策定につなげていく。 4 平成18年度に目標達成度の確認を行う。 								
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 町村ごとに健康栄養連絡会等の地域のネットワーク作りの会議を開催し、地域の健康づくりの問題点、健康づくりに必要な事業について話し合った。 2 島しょ保健所・町村行政栄養士業務連絡会を開催し、シンクタンクの研究員を招いて具体的な事業の進め方についての勉強会を行い、町村の健康づくりの担当者である栄養士と問題の共有化を図った。 3 重点目標になっている「おやつのととり方」「適正飲酒」についてリーフレットを作成した。 4 保育園や子ども家庭支援センターの講習会等で昨年作成した「朝食喫食率向上」のリーフレットを配布して普及啓発に活用した。 								
評価	<ol style="list-style-type: none"> 1 島しょ保健所・町村行政栄養士業務連絡会で専門家を招いた勉強会を開催したことで、島しょ地区の地域性に合った事業の進め方が見えてきた。今後、住民に対して生活習慣病の調査を実施するので、それについても専門家の意見を取り入れながら、重点目標の達成度の分析をし、より効果的な健康づくり事業を展開していきたい。 2 健康栄養連絡会などの会議を開催したことで地域との連携が密になった。地域の情報収集と、地域、世代に合った健康づくりと普及啓発の方法を検討するため、会議を活用していく。 3 また、講習会等で健康づくりについて積極的に普及啓発することで住民の間に浸透がみられ、講習会の依頼なども来るようになった。 								
問い合わせ先	<table> <tr> <td>保健所・課・係名</td> <td>島しょ保健所大島出張所栄養担当</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>04992-2-1436</td> </tr> <tr> <td>ファクシミリ</td> <td>04996-2-1740</td> </tr> <tr> <td>E-Mail</td> <td></td> </tr> </table>	保健所・課・係名	島しょ保健所大島出張所栄養担当	電話	04992-2-1436	ファクシミリ	04996-2-1740	E-Mail	
保健所・課・係名	島しょ保健所大島出張所栄養担当								
電話	04992-2-1436								
ファクシミリ	04996-2-1740								
E-Mail									

1 健康づくりのネットワーク



2 島しょ保健所・町村行政栄養士業務連絡会

島しょ保健所・町村行政栄養士業務連絡会においてシンクタンクの研究員を講師として島しょ地域の事業の企画と評価の方法について勉強会を行った。事業の取り組み方についての認識の共有化とレベルアップを図った。

3 リーフレットの作成（別紙資料）

小目標（多量飲酒する人の割合を減らす、甘味飲料・食品をほぼ毎日とる子どもの割合を減らす）に基づいた島しょ地域の現状を健康栄養連絡会などで把握し、分析を行い、普及啓発用のリーフレットを作成した。